

上部消化管内視鏡検査（経鼻内視鏡） 説明書

お名前 様
検査予定日は 月 日（ ） 午前 時 分です。
※検査 分前 午前 時 分にご来院ください。

●検査の目的

当院では苦痛の少ない【鼻からの内視鏡検査】を行っています。鼻から内視鏡を挿入し、食道、胃、十二指腸の中を観察し、これらの場所にできる病気（潰瘍・ポリープ・がんなど）を早期に発見、診断することを目的としています。

●準備(検査前日、当日の注意点)

前夜 21 時以降は固形物は食べないでください(水分は可です)。夕食後、寝る前の薬はいつも通り内服してください。
検査当日は朝食は食べないでください。水分(水、お茶、スポーツドリンク)であれば来院 1 時間前まで飲んでいただいて結構です。当日朝の内服薬(糖尿病薬以外)は来院 2 時間前まで内服してください。検査当日はなるべくゆったりした服装でお越しください。

●検査の実際

- ①胃の壁をきれいにする薬を飲んでいただき、鼻や喉の麻酔を行います。
- ②ベッドの上に体の左側が下の横向きに寝ていただきます
- ③医師が内視鏡を挿入し胃の中に空気を入れて、食道、胃、十二指腸を観察します。
- ④細かい変化を調べるために青い色素液をまく場合があります。
- ⑤病変が見つかった場合やピロリ菌検査の希望の方には『生検（病理組織検査）』を行う場合があります。粘膜の一部を少量かじりとして検査を行います。
- ⑥検査の所要時間は前処置20分、内視鏡5-10分程度です。

※鼻腔が狭く内視鏡の挿入が困難な時や、痛みが強い場合な口から内視鏡を挿入させていただく時があります。

●検査後

検査直後は鼻腔とのどに違和感がありますが徐々に戻ります。検査後1時間は水分、食事、たばこは摂取しないで下さい。のどの違和感がなくなれば、少量の水を飲んでむせなければ食事をとっていただいて結構です。検査当日は刺激物やアルコールの摂取は避けて下さい。

●偶発症について

上部消化管内視鏡検査は比較的安心に行える検査と言われています。軽微なものでは鼻出血が多く、重篤なものでは稀に出血、穿孔(胃や腸に穴が開く)、薬剤によるアレルギーなどがありますが、その頻度は 0.024%、死亡率も 0.00013% 程度です。当院でも安心、安全に行えるよう最善を尽くしてまいります。

医療法人 池田医院

